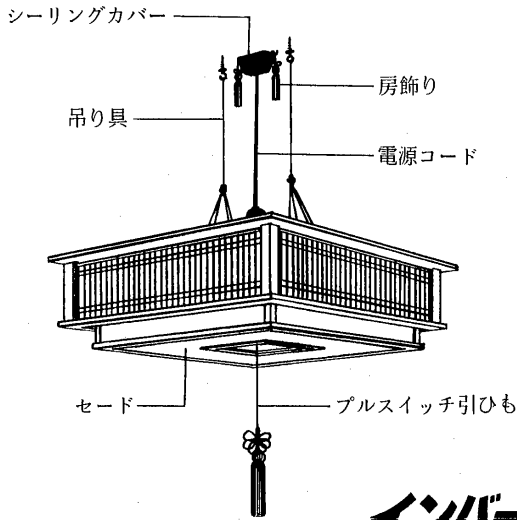


# TOSHIBA

## 東芝蛍光灯ペンダント取扱説明書

このたびは東芝蛍光灯ペンダントをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。  
器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。  
この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

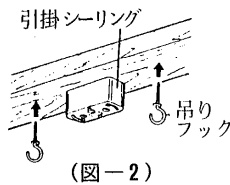
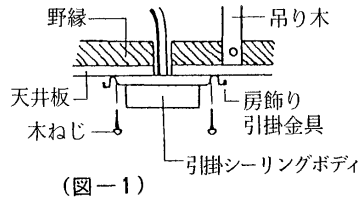
### 各部のなまえ



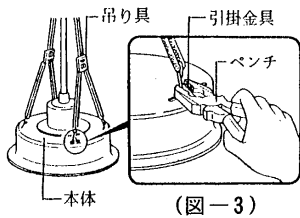
### インバーター

### 器具の取り付けかた

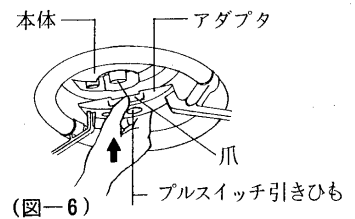
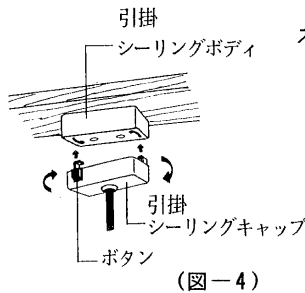
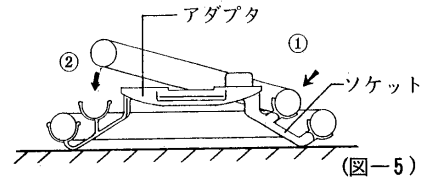
1. 付属の房飾り引掛金具を木ねじで天井に取り付けてください。天井のサンが薄い場合は吊り木等で補強してください。(図-1)
2. 付属の吊りフックを引掛シーリングの両側に取り付けてください。(図-2)



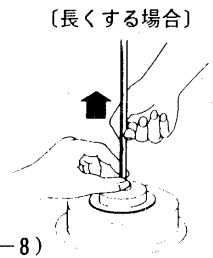
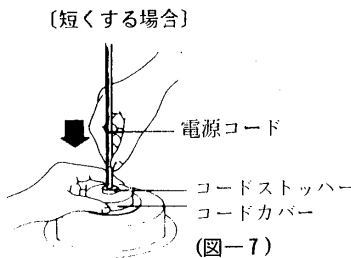
3. 吊り具を本体に取り付けてください。この際、吊り具の引掛金具の先端をペンチなどで曲げ本体からはずれないようにしてください。(図-3)
4. 天板の白色面を下側にして電源コードと吊り具を天板中央穴に通し、本体の縁にのせてください。
5. 吊り具の部分を持って天井の吊りフックに引掛け、器具を吊り下げます。  
〔注〕電源コードを持って吊り下げたり、先に引掛シーリングキャップを取り付けることは、コードをいためますので絶対にやめください。
6. 吊り具の長さを調整してください。裏面の吊り具の調整のしかたを参照してください。
7. 引掛シーリングボディに引掛シーリングキャップを取り付けます。  
※取り外す場合は、引掛シーリングキャップのボタンを押しながらまわしてください。(図-4)
8. シーリングカバーを引掛シーリングにかぶせます。



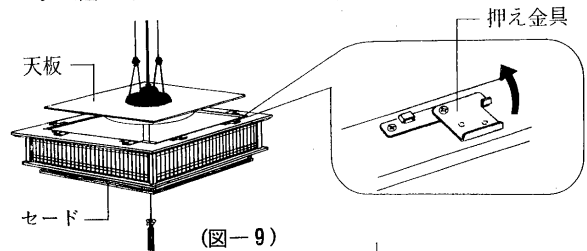
9. アダプタにランプを取り付けてください。(図-5)
10. アダプタの中央穴にスイッチ引きひもを通し、アダプタを確実に本体に取り付けてください。アダプタの爪(4カ所)が本体にはめ込まれているのを確認してください。(図-6)



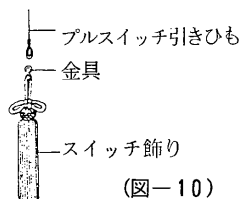
11. 電源コードが少したるむくらいに長さを調節してください。  
〔短くする場合〕……電源コードを本体内に押し込んで所定の長さになったら、コードストッパーを引き上げてください。(図-7)  
〔長くする場合〕……コードストッパーを押し下げながら電源コードを引き出し、所定の長さになったらコードストッパーを引き上げてください。(図-8)



12. 房飾り引掛金具に房飾り(2本)を引掛けてください。
13. 本体にセードを取り付けます。  
プルスイッチ引きひもをセードの中央の穴へ通し、器具側の天板に合わせ押え金具を回して天板とセードを確実に固定してください。(図-9)



14. セードを持ち上げて部屋に対する方向性を調整してください。
15. プルスイッチ引きひもの穴にスイッチ飾りの金具を引掛けてスイッチ飾りを取り付けます。(図-10)



### お客様へ

引掛シーリングの取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は法で禁じられています。

### 工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

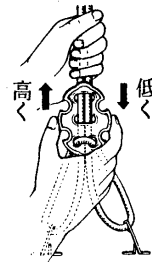
# TOSHIBA

## 吊り具の調整のしかた

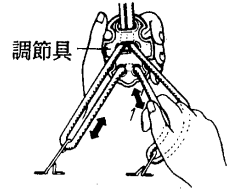
器具の取り付け高さの調節は調節具を上下させて行ないます。高さを高くする場合は調節具を上、低くする場合は下に移動させます。

(図-11)

器具の傾き調節は調節具の最下部の穴を通っている内側のひもを持って動かし、左右の長さを同じにします。(図-12)



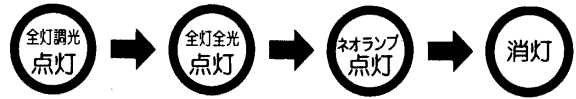
(図-11)



(図-12)

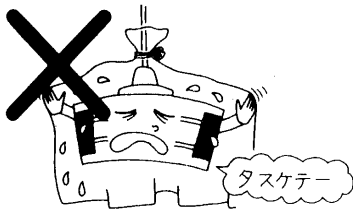
## 器具の使いかた

1. ランプがソケットに確実に取り付けられているか確認してください。
2. プルススイッチ引きひもを引きますと次の順序で切り換えられます。

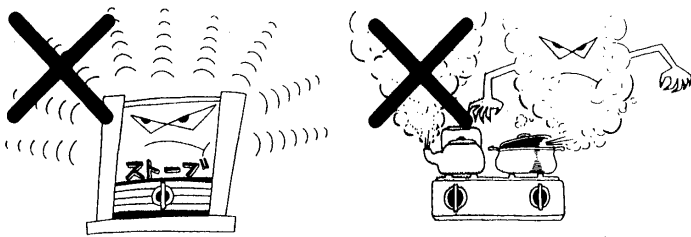


## 特にご注意を

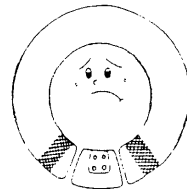
- この器具は屋内専用で5℃~35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。
- この器具は天井の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井板(2cm以下)や弱い天井に取り付けますと、ねじ止めが弱く、引きひもを強く引っぱったときや振動などで器具が落下するものになります。
- 器具に紙や布などをかぶせたりしないでください。火災や器具の変形のもとになります。



- 暖房器具の近くなど温度の高い場所、湯気の直接あたる場所、湿気の多い場所での使用は絶対におやめください。火災や感電、故障のもとになります。



- 器具の改造やランプ以外の部品の交換は絶対におやめください。性能が十分発揮できないばかりか大変危険です。
- この照明器具はインバータ点灯方式を採用しています。
  - 1) 放送電波の弱いお部屋(山間部や鉄筋の建物など)でご使用の場合、ラジオや室内アンテナ使用のテレビなどに雑音が入る場合があります。
  - 2) ラジオやワイヤレス方式の機器はなるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
  - 3) 赤外線など光高周波方式のリモコン機器はごくまれですが作動しにくくなる場合があります。
- 調光器(当社商品名コントロールクスなど)による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線で照明器具をご使用になりますと、器具が損傷する原因となります。
- 一本のランプが寿命になりますと保護回路が動き、残りのランプは調光点灯のままになります。ランプを交換すれば正常に復帰します。
- ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。新しい蛍光ランプとお取り替えください。



- ランプ交換の際には、  
62Wの場合：“東芝蛍光ランプ(サークライン)30ワット形 32ワット形”とご指定ください。  
72Wの場合：“東芝蛍光ランプ(サークライン)32ワット形 40ワット形”とご指定ください。

## お手入れのしかた

- 器具のお手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。
- 木や布のセードのホコリは、ハケやブラシで落してください。
- 本体は電気掃除機またはハタキなどでホコリをはらうようにしてください。
- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。

- ガソリンやベンジン・シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。変質、変色のもとになります。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。

## 修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝消費者ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。